

普及・推進の
ための活動

ひの手話サークル

設立：昭和49年11月 会員数：約80名（平成27年度時点）

活動内容

ひの手話サークルは市内初の手話サークルであり、手話の技術取得のみならず、関係の深い団体である日野市聴覚障害者協会や日野市社会福祉協議会と連携し、長い間、聴覚障害者の理解と手話の啓発に積極的に活動されています。主な普及啓発活動として、市内の小中学校での手話講座や、日野市主催の手話講習会へ講師や助手として協力し、幅広く市民に手話や聴覚障害者への理解を広めています。

また、日野市の「地名手話ガイドブック」を

作成する等、聴覚障害者が社会へ完全参加し、共生していくための社会環境、福祉環境の基盤整備充実のために40年間以上活動しています。その他、多種多様な他団体と講演会や行事を合同開催し、東京都や全国的な関連団体の行事に積極的に参加する等、市民の交流を深める活動を精力的に実施している団体です。今後も、聴覚障害者と寄り添い、ユニバーサルデザインやノーマライゼーションの普及に一役を担った活動が期待される団体です。



歳末たすけあいバザー



市民フェア

受章者コメント

この度は、名誉ある賞を頂きまして、誠にありがとうございます。
40数年前にサークルを設立し、常に聞こえない方と一緒に活動を続けてきた多くの諸先輩方の努力なくして、今回の受賞はあり得ません。重ねて感謝いたします。
この受賞を励みに、これからも聴覚障害者が安心して暮らせる町、社会への完全参加を目指して、日野市聴覚障害者協会と共に、市民への意識・手話の啓発等、情報コミュニケーションのバリアフリー化のために一層努めていきたいと思っております。

